

高千穂町告示第4号

令和8年第1回高千穂町議会臨時会を次のとおり招集する

令和8年1月9日

高千穂町長 甲斐 宗之

- 1 期 日 令和8年1月23日
- 2 場 所 高千穂町役場議場

---

○開会日に応招した議員

桐木 敏隆議員	佐藤 春男議員
佐藤 孝子議員	市野 辰廣議員
田中 義了議員	佐藤さつき議員
板倉 哲男議員	磯貝 助夫議員
本願 和茂議員	中島 早苗議員
馬原 英治議員	工藤 博志議員
富高健一郎議員	

---

---

令和8年 第1回 高千穂町議会臨時会会議録(第1日)

令和8年1月23日(金曜日)

---

議事日程(第1号)

令和8年1月23日 午前10時00分開議

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第1号 令和7年度高千穂町一般会計補正予算(第4号)

---

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第1号 令和7年度高千穂町一般会計補正予算(第4号)

---

出席議員(13名)

1番 桐木 敏隆

2番 佐藤 春男

3番 佐藤 孝子

5番 市野 辰廣

6番 田中 義了

7番 佐藤さつき

8番 板倉 哲男

9番 磯貝 助夫

10番 本願 和茂

11番 中島 早苗

12番 馬原 英治

13番 工藤 博志

14番 富高健一郎

---

欠席議員(なし)

---

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

局長 興柁 恵志

書記代理 興柁 貴

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 …………… 甲斐 宗之

副町長 …………… 藤本 昭人

教育長 …………… 戸敷 二郎

総務課長 …………… 林 謙一

財政課長 …………… 霜見 勉                      総合政策課長 …………… 佐藤健次郎  
税務課長 …………… 谷川 保孝                      町民生活課長 …………… 佐伯 竜也  
企画観光課長 …………… 安在 浩                      福祉保険課長 …………… 飯干 由紀  
農林振興課長兼農業委員会事務局長 …………… 工藤 久生  
農地整備課長 …………… 江藤 武憲                      建設課長 …………… 佐藤 峰史  
会計管理者 …………… 佐藤 美和  
保健福祉総合センター所長 …………… 工藤加代子  
上下水道課長 …………… 飯干 和宣  
教育委員会次長兼教育総務課長 …………… 湯川 哲  
監査委員 …………… 中尾 清美

---

午前10時00分開議

○事務局長（興柁 恵志事務局長） 御起立をお願いいたします。一同、礼。

〔起立・礼〕

○事務局長（興柁 恵志事務局長） 御着席ください。

○議長（本願 和茂議員） ただいまから令和8年第1回高千穂町議会臨時会を開会します。  
これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

---

#### 日程第1. 会議録署名議員の指名について

○議長（本願 和茂議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、議長において、議席番号8番、板倉哲男議員、議席番号9番、磯貝助夫議員を指名します。

---

#### 日程第2. 会期の決定について

○議長（本願 和茂議員） 次に、日程第2、会期の決定についてを議題にします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（本願 和茂議員） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日限りと決定しました。

なお、会期の内訳につきましては、皆様のお手元に配付しています会期予定表のとおり行うこ

とします。

### 日程第3. 議案第1号

○議長（本願 和茂議員） 次に、日程第3、議案第1号の補正予算議案1件を議題とし、提案理由の説明を求めます。

初めに、町長の説明を求めます。町長、登壇願います。

○町長（甲斐 宗之町長） おはようございます。

本日、議員各位におかれましては、臨時会のお願いをいたしましたところ、大変寒い日が続く中、また何かとお忙しい中に御出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、本臨時会につきましては、後ほど御説明をさせていただきますが、物価高騰により厳しさを増す国民生活支援の一環として、国策として取り組む物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に関する事業、また、子供1人当たり2万円の子育て応援手当支給事業、加えて中学校環境改善事業に関する緊急的な補正予算を提案させていただきます。

補正額も多額であり、かつ内容も多岐にわたること、また内容によって急ぎ予算執行が求められるものがあることから、早期に議会にお諮りし、詳細に説明する必要があり、本臨時会をお願いしたものでございます。

町民の皆様の生活支援や子育て支援、また事業支援、加えて町内経済の活性化に資する事業等を計画しておりますので、御審議方どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、国政においては、本日衆議院解散後27日に公示、来月8日に投開票という流れに沿って、全国で準備が進められております。国民の皆様はもとより、選挙執行に携わる行政としても予想していなかった選挙であり、本町にとっても大変厳しい日程とはなりますが、万全の体制で間違いのない選挙執行ができるよう準備を進めてまいりますので、議員各位の、また町民の皆様のお理解と御協力をお願い申し上げます。

それでは、提案理由の説明を申し上げます。

本日提案いたします議案は、補正予算1件でございます。

議案第1号令和7年度高千穂町一般会計補正予算（第4号）についてであります。歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億8,011万8,000円を追加し、歳入歳出の総額を105億5,960万5,000円とするものであります。

今回の補正は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る事業として、民生費で、福祉・医療等関連施設支援事業、農林水産費で、肥育素牛価格高騰緊急対策事業等の各種支援事業、商工費で、商品券発行事業、教育費で、給食費支援、施設支援事業を行います。また、高校生までの子供1人当たり2万円を支給する物価高対応子育て応援手当等が主なものであります。

なお、詳細につきましては、担当課長が説明しますので、御審議のほどよろしく申し上げます。  
以上です。

○議長（本願 和茂議員） 次に、関係課長の説明を求めます。議案第1号について、財政課長。

○財政課長（霜見 勉課長） それでは、財政課所管の議案につきまして、御説明いたします。

議案集1、補正予算の3ページを御覧ください。

議案第1号令和7年度高千穂町一般会計補正予算（第4号）について御説明いたします。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8,011万8,000円を追加し、補正後の総額を105億5,960万5,000円とするものであります。

まず、4ページ、歳入からです。

国庫支出金2億5,415万9,000円の増は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金2億2,006万4,000円、物価高対応子育て応援手当に係る補助金3,409万5,000円です。

県支出金1,567万3,000円の増は、物価高対応プレミアム商品券等発行事業補助金です。

繰入金1,028万6,000円の増は、財政調整基金繰入金651万7,000円、ふるさと応援基金繰入金376万9,000円です。

次に、5ページからの歳出です。

民生費5,519万3,000円の増は、福祉、医療等施設、物価高騰対策支援事業2,109万8,000円、物価高対応子育て応援手当に係る事業費3,409万5,000円です。

農林水産業費2,914万8,000円の増は、肥育素牛価格高騰緊急対策事業補助金1,465万5,000円などの農業関係各種支援事業です。

商工費1億9,101万2,000円の増は、町民1人当たり1万7,000円の商品券を配付する事業費です。

教育費476万5,000円の増は、中学校環境改善に係る備品購入費376万9,000円、学校、社会教育施設等に係る光熱水費及び委託料等の財源組み替えです。

6ページ以降に事項別明細書を、議案集2、参考資料2、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る事業などの説明資料を添付しておりますので御参照ください。

以上、財政課所管の議案1件の説明を終わります。

御審議のほどよろしく願いいたします。

○議長（本願 和茂議員） 以上で、町長提案の日程第3、議案第1号について説明が終わりました。

ここで、議案熟読のため、10時20分まで休憩します。

午前10時08分休憩

.....  
午前10時20分再開

○議長（本願 和茂議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、日程第3、議案第1号の補正予算議案1件を議題とし、質疑を行います。質疑をされる方は議会申し合わせ事項を遵守していただき、さらに議案番号を並びに答弁者を指名して質疑願います。また、質疑が議案に対する提言や議題以外の質問にならないようにお気をつけください。質疑ありませんか。桐木敏隆議員。

○議員（1番 桐木 敏隆議員） 議員番号1番、桐木でございます。よろしくお願いたします。

町長にお聞きをしたいと思います。この補正予算の中の参考資料の中に記載してございますけれども、物価対策支援事業の中で、物価高騰により影響を受けている農家に対し、補助をする5,000円というものがございます。この中で5,000円掛ける1,545人という人数が記載されておりますけど、この人数の根拠とこの中には農業の生産規模も大小はあると思うんですけども、これ一律に5,000円となった理由をお聞かせください。

○議長（本願 和茂議員） 町長。

○町長（甲斐 宗之町長） 桐木敏隆議員の御質問にお答えいたします。

農業関係につきましては、肥料または畜産においても飼料、資材費、そういったところが高騰しているということでございまして、農協の正組合員になっている世帯というところで、この人数をJAさんと相談した上で出しているということでございます。

5,000円という根拠につきましては、なかなか難しい部分もあるんですけども、農業者の支援というところも考えてほしいという要望もありましたが、例えば業態もいろいろ、野菜また畜産、様々でありますけれども、特に燃油高騰また資材工等の影響を受けている部分を、少しでも支援ができないかというところでありまして、予算の都合、そして農業者だけそれだけ支援するのかというような声もあるかもしれないということで、あまり多額にはできないのかなというところで5,000円、でも少しでも支援になればというところでこの金額で算定をさせていただいたということでございます。併せて予算組全体の国の交付金の限度額、これも配慮した上で、5,000円という金額を設定させていただいたところでございます。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。田中義了議員。

○議員（6番 田中 義了議員） 6番、田中。財政課長にお尋ねします。

光熱水費の電気料が教育費だけに計上されているような感じなんですけど、他の公的な施設の電気料金は大丈夫だったんでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 田中議員。事業名等おっしゃられてから、質疑されるようお願いし

ます。財政課長。

○財政課長（霜見 勉課長） 田中議員の御質問にお答えします。

今回、光熱水費で上げておりますのは教育関係のところは主ではありますが、国の推奨メニューの中で、学校やそういう社会教育施設等の物価高騰への支援をとというのが入っておりましたので、今回はそういった施設をメインに事業化させていただきました。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 田中義了議員。

○議員（6番 田中 義了議員） 教育費の中で電気料だけが上がっているというのは、他の施設でも電気料金は流用ができるとかそういう手当ができるから、今回補正で上げなかったのかということ伺いたかったんですけど。

○議長（本願 和茂議員） 財政課長。

○財政課長（霜見 勉課長） 今回、教育施設等に上げさせてもらいましたが、これは国が推奨するということで上げさせてもらいましたが、ほかの施設につきましては、一般財源で対応させていただくということになります。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 田中義了議員。

○議員（6番 田中 義了議員） 一般財源で手当てして、不足分を手当てするというんだったら補正予算を組むべきじゃないでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 財政課長。

○財政課長（霜見 勉課長） 他の施設におきましては、今回の補正予算ではなく12月補正などで対応しておりますし、予算上足りるところについては、補正などはしてないということになります。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 田中義了議員。

○議員（6番 田中 義了議員） 衛生費の関係で、福祉保険課長にお尋ねいたします。

いろいろな項目で単価が異なっておりますが、これは国とか県の何かの指標があつて、それに基づいて単価を決めていらっしゃるのでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 福祉保険課長。

○福祉保険課長（飯干 由紀課長） 田中議員の御質問にお答えいたします。

今回計上させていただいております各施設や定員ごとの単価につきましては、昨年度、令和6年度の県の実施要綱に倣いまして、単価はそこに合わせさせていただいております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） 議席番号7番、佐藤です。1件目は、農林水産補正予算について、農林水産業費の価格高騰対策農畜産物支援事業について、農林振興課長に伺います。

配送件数3,100件というところで予算がついておりますが、この3,100件の根拠をお願いいたします。

○議長（本願 和茂議員） 農林振興課長。

○農林振興課長（工藤 久生課長） 佐藤さつき議員の御質問にお答えいたします。

令和2年から令和7年までの過年度実績によりまして、1月から3月が大体1,100件、これミートセンターと鬼八の蔵の両方になっておりますけれども、それと6月から12月から2,000件ということで、計3,100件で算出しているところでございます。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） 時期、盆前、正月前というところもありますけれども、これからそういう時期は外れますが、足した分の全てをその予算化というところで、余ったりとかいう予測はなかったのでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 農林振興課長。

○農林振興課長（工藤 久生課長） 基本的に応援便というのはチラシを作りまして、この価格でキンカンを発送しますとか、もちろん肉もそうなんですけれども、もちろん送料とか箱台とかも支援はしているんですけども、それを年何回か、今回3回チラシを作った上で、そこで発送していきますので、年間の平均を取らせていただくので、余るというよりはむしろ足りないかもしれませんけれども、それは予算が上限に達した段階で打ち切らせていただくということを考えております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） これの利用期間はいつからいつになるのでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 農林振興課長。

○農林振興課長（工藤 久生課長） 佐藤さつき議員の御質問にお答えいたします。

一応対象は、1月から来年12月、予算を使い切れなかった分は、令和8年度に明許繰越しさせていただきます。一応予定といたしましては来年12月までさせていただこうと思っておりますが、途中途中でチラシを作らせていただいて、チラシを作った段階で遂行していくという、毎月ミートセンターと鬼八の蔵に箱代とか送料とかを請求していただいて、払っていくということになると思います。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） 年間を通しての分ということですね、12月まで。終わり次第終わるということで。使い切ったら終わりということ。始まりと終わりがよく分からず、これがあると思って行った町民の方が終わってたとか、今ありよらんげなとかいうのがあって、期間が明確でないので使いづらいいところもあるというお話を聞いております。なので、この期間します、始まり、終わりっていうのをしっかりと周知していただけるともっと利用しやすいと思うのですけれども、その点はどのようにお考えでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 農林振興課長。

○農林振興課長（工藤 久生課長） 事業は毎年行わせていただいて、何て言いますか、私も年間を通して補助をしようと思っていたんですけども、実際担当者はチラシを2月に作ります、6月に作ります、あと年末の前に10月、11月に作ります。それから事業開始になりますという認識が、それ作ってから対象になりますみたいなイメージを持っておりますので、またそこにちょっと周知も含めて検討させていただければというふうに思っております。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） 分かりやすい方法で使えるようにしていただけたらと思っております。

2つ目が商工費の物価高騰対応商品券発行事業について、企画観光課長か町長に伺います。

今年度は、1万7,000円という高額になっておりますので、多分皆様が楽しみにしている内容だと思います。説明ではありましたが、改めて伺いますが、今まで従来の使用店舗と今回の使用店舗の違いを説明願います。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 佐藤さつき議員の御質問にお答えいたします。

昨年の商工会の加盟店舗のみということで行ってりましたが、今回の高千穂スマイル商品券につきましては、交付金の趣旨が物価高騰対応ということでございますので、ただいま町内の大型店舗にも使用できないかということをお願いと調整を行っている段階でございます。またそういう使用できる店舗が固まってまいりましたら、町民の皆様にも周知をしていきたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） ぜひ周知をしっかりとお願いしたいところではありますが、町民の方には、外販の大型店舗からの販売を利用している周辺地域、遠い地域の方々がいらっしゃいますので、検討中ということではありますが、町民が物価高騰対策を公平に利用できるように、外

販の方々も利用できることを前提において交渉をしていただきたいと思うのですが、今、外販車を利用している地域の方々が増えておりますので、今交渉中である内容を実際に進めていただかないと、その方々が利用が常時できないということにもなってきますので、その点をお考えくださるといいかなと思っております。町長のお考えは、大型店舗との交渉を進めていくことに対してはどのように考えておられますか。

○議長（本願 和茂議員） 町長。

○町長（甲斐 宗之町長） 佐藤さつき議員の御質問にお答えいたします。

今回の交付金の趣旨が、事業所の支援というよりも個人の生活の支援ということでございますので、その趣旨からいたしますと、利用する方の立場に立った支援が望ましいということでございますし、そういった皆さんが少しでもお買物だったりをする店の選択肢が増えるということが望ましいというふうに考えております。そういったことで、今回の換金作業であるとか、その辺りにつきましては、商工会の御協力をいただくということになっておりますが、商工会にぜひ大型店舗も加えて事務処理を受けてくれないかというようなことはお願いをしております。聞いているところでは、商工会のほうはそれは対応できそうだと。ただお願いする店舗の会計処理といえますか、レジでの商品券の取扱い、これが対応可能かどうかの返事をまだ正式に受けていないというところがございますので、店舗が対応できますということであれば、対応していただくということになろうかと思えます。外販につきましては、多分おっしゃっているのは、とくし丸さんとかそういったところだろうというふうに思いますが、もちろん外販でも地域の店舗が外販されているところがありますのでそこは問題ないと思うんですけども、大型店舗の外販につきましては、そういった要望も出てますよということにつきましてはお伝えをさせていただきながら、またしっかり交渉をし、できるだけ受けていただけるようにということで、こちらとしては交渉に臨んでいきたい、そのように思っております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） その商品券に関しまして、予算化されるのは今いらっしゃる方々、1万567人分ということで予算化されるわけですが、昨年度も少し提案させていただきましたが、3月までに利用ができないとなると、3月までに在住している方々がもらえずに、4月に転出していくということになります。日付がまた重要になってきますが、昨年度も考慮していただいた部分はありますけれども、今この予算化された方々にやはり受け取っていただきたいって個人的には思っているのですが、日付の設定をしっかりと、それをまた何も知らずにやはり1週間違いで住所を早めに移された方はもらえなかった、昨年15日辺りだったんですけども、その15日以降に住所を移された方は商品券をもらえたという事実とかがありましたので、

日付の3月31日までに出来ないのであれば、いついつまでの住民登録で商品券が配布されますということをきちんと住民に周知していただきたいと考えております。その考えはどのようにお考えか、企画観光課長に伺います。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 今回の高千穂スマイル商品券につきましては、配布スケジュール的には、予算が通りましたらデザイン等を検討していつてということで、全額明許繰越しをさせていただいて、来年度から実際に予算は動かしていくわけですけど、基準日につきましては、令和8年4月15日の住民基本台帳記載者ということで考えております。

これにつきまして、皆さん方にきちんと周知をしまして、高千穂に来られる皆様にきちんと周知ができるようにして対応していきたいと考えておりますし、配布時期につきましても、きちんと周知をしていきたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） その点に関しまして、もう1点なんですけれども、3月までにこういう住民に対しての商品券やいろんな対策を行っている自治体があり、その自治体で恩恵を受けられた方が、また4月15日付までに入られた方は、昨年度も2か所でちゃんと対策の支援を受けられたという事例もありました。その点に関してはどうにお考えでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 各自治体の配布時期にもよってくるなと思っております。今回、昨年もですが、がんばろう高千穂商品券につきましても、やはり商工会とか郵便局とスケジュールは大分調整しました。今回も商工会も今、青色申告の時期でなかなか対応が厳しいとか、12月1日現在で高千穂も4,814世帯ということで、この世帯数をゆうパックで配布するのなかなか厳しいということで、今回このスケジュールになっております。ですので、予算も繰り越しますし、高千穂町内でしか使えないということになりますんで、4月15日現在の住民基本台帳の記載者を対象として、本町は行っていきたいと考えておりますんで、御理解をお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 佐藤さつき議員。

○議員（7番 佐藤さつき議員） じゃあ重複でいただける方はいただけるということでよろしいでしょうか。2か所でもらえると何かあれかなと思って聞いたところです。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） これをもらうために移り住んでいるわけではないと思います

んで、たまたまそういう事情が発生するだろうと思っております。ですので、そこについて町民に交付をしますので、町民になっていけば当然権利が発生するというふうに考えております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。桐木敏隆議員。

○議員（1番 桐木 敏隆議員） 議席番号1番、桐木です。さつき議員の質問に関連して、商品券についてお伺いをいたします。

まず1点目、換金手数料が530万ほど計上してございますが、この歳出根拠を教えてください。また、従来でしたら、熊本信用組合さん一行となっております。これも今後も変わる予定はないということで理解してよろしいでしょうかというのが1点と、あと……。

○議長（本願 和茂議員） 一問一答をお願いします。答弁者、企画観光課長でよろしいでしょうか。企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 桐木議員の御質問にお答えいたします。

この歳出根拠につきましては、熊本県信用組合のほうから見積書をいただいて計上してのものです。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 桐木敏隆議員。

○議員（1番 桐木 敏隆議員） 見積書ということは、1枚当たり幾らという単価を設定してございますか。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 今、ちょっとそれを資料的には持ってきておりませんが、算定にはそのような形で入っております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 桐木敏隆議員。

○議員（1番 桐木 敏隆議員） 2点目、御質問いたします。管理委託料で165万円計上ございます。これは多分商工会のほうに委託されるということは承知しておりますけれども、従来でしたら商工会のほうで印刷、販売と。それから換金後の管理業務という流れで管理をしておりますが、今回のものについては、委託されるという考えでしょうか。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） お答えいたします。

今回は、委託料の中には商品券の印刷代とか、あと使われた店舗からの商品が出てきますので、そういったものの取扱い等をしてもらうことで委託料を組んでおります。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。工藤博志議員。

○議員（13番 工藤 博志議員） 13番、工藤。民生費について伺いたいと思いますが、まずその前に関連で、在宅介護家庭の世帯数を保健センター所長にお伺いいたします。

○議長（本願 和茂議員） 保健センター所長。

○保健福祉総合センター所長（工藤加代子所長） 工藤博志議員の質問にお答えいたします。

現在、家族介護支援で事業をしている世帯としては、64人になります。

○議長（本願 和茂議員） 工藤博志議員。

○議員（13番 工藤 博志議員） 町内に64世帯あるというようなことでございますが、今回の民生費でいろんな施設等々への支援はございますが、在宅介護家庭におきましても、日用品や介護用品が高騰しているわけでありまして、今回この在宅介護家庭に対しての検討はされなかったのか。また、対象になるのか、ならないのかをお伺いいたします。

○議長（本願 和茂議員） 保健センター所長。

○保健福祉総合センター所長（工藤加代子所長） 工藤博志議員の質問にお答えいたします。

今回の重点支援交付金の推奨メニューとしましては、生活支援者と事業者支援がございまして、今回は事業者支援ということで、介護の施設に予算を計上させていただいたところですが、物価高騰に伴う高齢者世帯の支援の推奨メニューとしては、電気、ガスなどのエネルギーというところで、今回のところでは事業者支援のほうで充てさせていただいております。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 工藤博志議員。

○議員（13番 工藤 博志議員） 日用品や介護用品は対象外だったというふうに理解すればよろしいんですか。

○議長（本願 和茂議員） 保健センター所長。

○保健福祉総合センター所長（工藤加代子所長） 工藤博志議員の質問にお答えいたします。

推奨メニューになりますので、必ずしも対象ではなかったということでお答えするのは難しいかもしれませんが、消費者の下支えということで、今回全世帯にはなりますが、商工会の商品券は上げさせていただいているところではあります。今回は臨時的な支援ということですが、もともと家族介護支援事業という事業がございまして、先ほど申し上げました64名の方に対しては、その世帯の課税状況、非課税状況等で、例えば非課税世帯でしたら年額10万円分の家族のお餅券などの支援をしておりますので、今回は上げさせていただいておりませんでした。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 工藤博志議員。

○議員（13番 工藤 博志議員） この在宅介護をされている64世帯については、かなりな老老介護もやっぺらっしゃる家庭もあるかと思うんですけれども、この老老介護の世帯数について

ては把握されているかどうか分かりませんが、そういった家庭ほど家族で大変苦勞はされているわけですので、先ほど町長も個人の生活支援が目的だということで、この交付金事業を言われましてけれども、今後またこの物価高騰、あるいは生活支援といった場合に、今後はこういった在宅介護家庭も対象にさせていただけるかどうかをお伺いしたいと思います。

○議長（本願 和茂議員） 保健センター所長。

○保健福祉総合センター所長（工藤加代子所長） また、このような交付金がありましたときには、その内容に応じまして、中身を精査しまして、検討させていただきたいと思います。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。板倉哲男議員。

○議員（8番 板倉 哲男議員） 8番、板倉です。商品券の事業について、企画観光課長か町長にお尋ねしたいと思うんですが、今回、生活者支援という考えが大きいということではありますが、そうであるなら、商品券ではなく単純に現金給付という考えもあったのかと思うんですが、今回、商品券ということになったことの経緯なり考えなりをお教えてください。

○議長（本願 和茂議員） 企画観光課長で答弁者はいいんでしょうか。企画観光課長。

○企画観光課長（安在 浩課長） 今回、物価高騰ということで、生活に必要なものを確実に買っていただけるということであれば、やはり使える店舗を指定して商品券として使ってもらえると。しかも町内で使ってもらえるということが非常に重要だなと思ひまして、商品券という形で今回交付するものであります。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） 板倉哲男議員。

○議員（8番 板倉 哲男議員） 今、課長が答弁された商品券ならではのメリットもあるわけですが、逆にデメリットとしましては、今回であれば1億9,000万ぐらいありますが、そのうち実質1,000万ほどはもう経費、配送であったり印刷とか、そういったところに商品券の場合になってしまいますので、それが現金給付であればそういった経費も減らせるのかなと思ひますので、今後も検討いただければいいのかなというふうに思ひます。

あともう1点、併せてお伺いしたいのが、今回商品券については、一律で1人当たり1万7,000円ということで、もらう側としてはありがたいわけですが、生活者支援ということで考えますと、例えば町民の方それぞれ本当に困っている方もいれば、まだそこまで困っていない方など様々あるかと思ひます。やはり一番、今、現状物価高の影響を受けているのは、非課税世帯とか所得の低い世帯が一番影響を受けているかなと思ひますが、例えば非課税世帯にはより手厚くするといったことも考えとしてはあったかと思ひますが、今回については、1人当たり一律で1万7,000円ということになっていますが、その辺り非課税世帯には手厚くとかそういった考えがなかったのかどうか、町長にお伺いしたいと思います。

○議長（本願 和茂議員） 町長。

○町長（甲斐 宗之町長） 板倉哲男議員の御質問にお答えいたします。

非課税世帯のみ対象にするとか所得に応じてということになりますと、その選定ということについてはなかなか手作業では難しい部分がありまして、システム改修であるとかそういったところの事務が通常そういった新たなことをやろうと思うときには出てまいります。そこで費用と期間がかかるということがございますのと、あと役場の対応としても、非常に手間がかかり時間を要すということで、そういった場合には、臨時的な職員の雇用といったところも出てくるのが通例でございます。今、なかなか年度末、そして実務に当たっては、特に税務課につきましても申告に出ていたりというところでなかなか手間が割けないといったところがございます。そういった事情と総合的に勘案いたしますと、なかなかそういった区分けをするということにつきましては、時間とそして対応に無理が出てくるということから、国としても一律に配布するというような形を推奨しているということがございましたので、そういったことから一律に高千穂町としても配布をさせていただくということで、そういう方針を立てさせていただいたところでございます。

以上です。

○議長（本願 和茂議員） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（本願 和茂議員） これで質疑を終わります。

これからただいま質疑の終わりました補正予算議案1件について、討論、採決を行います。

初めに、議案第1号令和7年度高千穂町一般会計補正予算（第4号）について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（本願 和茂議員） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。議案第1号について原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（本願 和茂議員） 起立全員であります。したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長（本願 和茂議員） 以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。これで、令和8年第1回高千穂町議会臨時会を閉会します。

○事務局長（興梠 恵志事務局長） 御起立をお願いいたします。一同、礼。

〔起立・礼〕  
午前10時56分閉会

---

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

年 月 日

議 長

署名議員

署名議員